

議会広報広聴委員会

令和5年3月2日(木)
個人一般質問終了後
第4委員会室

- 【出席者】三浦委員長、村武副委員長、
肥後委員、村木委員、大谷委員、沖田委員、川上委員、小川委員、
上野委員、川神委員
- 【議長団】笹田議長
- 【事務局】河上局長、小寺書記
-

議題

- 1 読者アンケートに寄せられた意見の振り分けについて……………資料1
 - (1) Vol. 68で寄せられた意見と振り分け先の確認
 - (2) その他

- 2 地域井戸端会について……………資料2
 - (1) 運営方法等詳細協議
 - (2) その他

- 3 その他
 - (1) 読者アンケートと議長なんでもメールについて

自由意見 (浜田市議会へのご意見やご要望などをお聞かせください)

1	旭町 30代	<p>美又温泉が温泉総選挙のうる肌部門で1位となったことは近くに住んでいながら全く知りませんでした。ぬるりとした泉質で、その良さは一度入れれば分かりますと思います。ただ、8年前に島根県に嫁いですぐにその良さを感じたものの、雰囲気や設備面から以降足を運ばなかったのも事実です。遠方からの集客も大切ですが、まずは地域の人が利用しやすい施設ができるの良いのかなと思います。</p> <p>先日福岡県の八女市に帰省した際、べんがら村という温泉施設がリニューアルオープンしており、かなりびっくりしました。江津市の風の国も変化をしています。また、邑南町もあちこちで取り組みが進んでいます。金城・旭方面での見所が増えると足を伸ばそうかと思う人も増えてくるのではないのでしょうか。予算面のこともあるかと思いますが、受賞を誇りに活性化に繋げていただきたく思います。</p>	産業建設
2	高田町 50代	<p>1. 少子化対策が必要(UIターン支援も大事ですが、1人でも多く浜田っ子を産んでもらえるような効果的な少子化対策を考えて！</p> <p>2. 昨今、高齢者宅の強盗事件が多発しています。ご近所の高齢者の方も不安に思っております。先日もインターホン鳴らしても中々出てくれず『どちら様ですか』と声がかかり、名前を言っても聞きづらいのか高齢者なので耳が遠いのか？名前を大きく言ってやっと出てくれました。 高齢者宅→昔の住宅→インターホンだけの家が多いのでは？防犯対策、高齢者の不安感を無くすためにもカメラインターホンの設置助成が必要だと思います。</p> <p>3. 子供、高齢者の交通事故から守る為出来るだけガードレール設置を。また、子供、女性を守るため抑止力を高めれるよう防犯カメラの設置を。</p> <p>4. 家計に打撃してるガソリン代 なぜ浜田市は同じ島根県内の益田市、出雲市に比べ値段が高いのか説明して下さい。同じ値段にできるよう浜田市頑張ってください。もしくは市が助成して下さい。</p>	<p>1. 総務文教</p> <p>2. 総務文教</p> <p>3. 総務文教</p>
3	宇野町	浜田医療センターのATMがなくなったそうですね。車がない人にはとても不便です。	総務文教
4	殿町 70代	次から次へと諸物価の値上がりに苦しんでいる市民。市議会は余りある予算に良いね。 この議会だよりは何かのコンテストに出す気かな？良質の紙にカラー印刷奮発！ 市民の血税を何とも思わない編集委員に、もう1票入れる気は失せませ。	広報広聴
5		市議の個人一般質問のページは質問に対し、回答した人は誰か、小さ目の文字で良いので記してほしい。(例：市長、〇〇部長、教育長)	広報広聴

議会報告会協議事項 2

○名称

地域井戸端会～皆さんの声を伺います～

○会場割り当て 28 会場 ⇒ 1 班当たり 4 会場

班	浜田(9)	金城(6)	旭(5)	弥栄(2)	三隅(6)
1 班 永見・川神・布施	国府			杵束	三隅 三保
2 班 三浦・柳楽・沖田	長浜		今市	安城	岡見
3 班 肥後・小川・串崎	美川	雲城	木田		井野
4 班 大谷・足立・上野	石見 すくすく	今福			黒沢
5 班 芦谷・村武・田畑	大麻 長沢	波佐	和田		
6 班 佐々木・村木・牛尾	浜田	小国 久佐	都川		
7 班 西田・岡本・川上	周布	美又	市木		白砂

○実施期間

令和 5 年 5 月 13 日(土)～6 月 4 日(日)

※各班の広報広聴委員が会場と調整し、事務局へ報告(開催時間は各会場 2 時間)

○運営方法

・各常任委員会(総務文教、福祉環境、産業建設)から選出された班構成として、所管ごとにテーブルを設ける。

※当日の参加者数に応じて、テーブル数は調整可能

・各委員会で事前にテーマ(調査事項)を検討し、事前に周知する。

【当日の流れ】

- ・受付(コロナ対応として、氏名と連絡先を聞き取り)
- ・当日の流れとその後の対応について説明:5 分
- ・議会の現状報告(委員会ごとに簡単に取組課題など):10 分
- ・テーマに基づく意見交換:40 分
- ・テーブルごとに議論の概要を発表:10 分
- ・自由に意見交換:40 分

※答えられることは答える、持ち帰るものはその旨にあわせて返答方法を伝える
(会の冒頭に)

※議員個人又は議会の見解であるかは明確にして発言する

- ・テーブルごとに議論の概要を発表：10分
- ・まとめ：5分

○意見の取扱い

- ・委員会で設定したテーマ：各委員会で協議
- ・自由意見：所管委員会へ振り分け、各委員会で協議

※協議結果等の回答は調整後、実施会場へ掲示

○今後の流れ

3月3日	3常任委員長へテーマ調整依頼
3月6日～15日	各委員会にてテーマ協議
3月15日	テーマ報告期限
3月17日全員協議会	班編成、会場分担及び各委員会のテーマの周知
4月1日～4月10日	議会広報広聴委員による会場との日程調整
4月13日	周知開始
5月13日～6月4日	地域井戸端会随時開催
6月6日	報告書提出締切
6月15日全員協議会	報告書の共有
6月定例会議期間中	3常任委員会で持ち帰った意見の協議
6月定例会議最終日全員協議会	委員会での協議結果の共有
7月初旬	各会場に回答を掲示